

2017-B

VI48B

拠出金・基金
の名称

国際農業研究協議グループ拠出金／国際生物多様性センター(Bioversity International)

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】

国際農業研究協議グループ(CGIAR)／国際生物多様性センター(Bioversity International)

【所管官庁担当局課・室名】

農林水産省大臣官房国際部海外投資・協カグループ／農林水産技術会議事務局国際研究官室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

アフリカの慢性的な栄養不良を改善するための新たな栄養評価法の開発及び栄養改善指導を支援する。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	35,174	320	-	1米ドル=110円	100
平成28年度					
平成27年度					

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

国際生物多様性センターはCGIARに属する研究機関であり、持続的な食と栄養の安全保障の実現を目的とする。

近年、アフリカの農村部で慢性的な栄養不良が課題となる中で、我が国の国際生物多様性センターへの拠出金により、①地域農作物の栄養成分の分析及び地域の生活習慣や食文化に則した新たな栄養評価法を開発すること、②その評価法による食習慣・栄養調査を行い不足栄養素を特定すること、③不足栄養素を補完するための栄養改善指導等の取組を支援すること、④地域農産物を活用した加工品の開発・販売を行い農村部の収入を改善することを実現するための研究開発を実施していることは、アフリカにおける食料安全保障や栄養改善に貢献するものであり、その意義は極めて大きい。

【備考】